

## 小幡章子氏講演会&研究集会「読み聞かせを卒業していく君たちと」アンケート結果

所 属 1 子どもの読書活動グループ 回答人数 5 名

### I 内容についての評価を教えてください。

		大変満足	満足	やや不満	不満足	どちらでもない
1	講演会	2	2			
2	研究集会	1	4			

#### <講演会についてのご意見・感想等>

- ・具体的なお話が聞けて良かった。読み聞かせから一人読みへの導き方の勉強になりました。
- ・実際にあったお話をきいたり、自分のためになりました。
- ・良い本をもっと読まなければならないと感じました。
- ・早口で内容がつかみにくかった。
- ・児童文学が子ども達の生きる力に大きな影響を与える事になっているという事を深く感じました。

#### <研究集会についてのご意見・感想等>

- ・多くの方々のお話を聞く事ができ、充実した研修になりました。
- ・アイデアを1人18…多すぎて大変でした。

### II 開催時期について

- 1 この時期でよい **5**    2 違う時期を設定してほしい    3 その他

### III 今回の内容に対する研修時間について

- 1 適当 **5**    2 短すぎる    3 長すぎる    4 その他

### IV 今後の研修会について

- ・幼、保、ちびっこ集会などの設定もほしかった。
- ・講演のみではなく、実際に現場に行つて実際の場がみられたり、持ち帰り使用できるものの研修ができたと思います。

所 属 2 各種活動グループ 回答人数 2 名

### I 内容についての評価を教えてください。

		大変満足	満足	やや不満	不満足	どちらでもない
1	講演会	2				
2	研究集会	1	1			

#### <講演会についてのご意見・感想等>

- ・もっと聞きたい！と思える講演でした。司書は本のことよく理解している必要があるんだと思いました。
- ・大変わかりやすい話でした。沢山の本を読んでいて、子ども達のことを考えていてすばらしい先生でした。

#### <研究集会についてのご意見・感想等>

- ・うまくまとまりませんでした。いろいろな意見がきけてよかったです。

- ・大変だった。沢山のアイデアが出てこない。

## II 開催時期について

- 1 この時期でよい **2** 2 違う時期を設定してほしい 3 その他

## III 今回の内容に対する研修時間について

- 1 適当 **2** 2 短すぎる 3 長すぎる 4 その他

## IV 今後の研修会について

所 属 3 学校図書館 回答人数 35 名

### I 内容についての評価を教えてください。

		大変満足	満足	やや不満	不満足	どちらでもない
1	講演会	28	6			
2	研究集会	11	15	4		

#### <講演会についてのご意見・感想等>

- ・中学生の思春期こそ、質の高いファンタジーが大切だということをあらためて思った。
- ・実践に基づいたお話はとてもおもしろく、また感動的でした。本を読ませることが最終目的ではなく、子どもを健やかに育てるためにという本質をふみはずさないようにしたいと気持ちを新たにしました。
- ・事例とともに先生のお考えが心に響く講演でした。私も中学校司書なので、中学生の難しさもかわいさもとても共感できます。明日から“声がけ作戦”“ふせん作戦”はできそうなので、ぜひ少しずつやってみようと思います。
- ・本を手渡す人の大切さ、本を知ることの大切さを教えていただきました。これからの日々に生かしていけたらと思います。ありがとうございました。
- ・あつという間の1時間半でした！とてもよかった。
- ・脇先生との共著など読ませていただいております。司書自身が沢山の本を知ること、子どもにいい本を紹介していくことが大切だと改めて思いました。
- ・具体例が聞けて良かった。
- ・『自分を育てる読書のために』を読んですっかりファンになってした小幡さんのお話が聞けて感激でした。私の今やりたいことは、真にこれだ！！という気持ちです。ありがとうございました。
- ・実践的な内容で、すぐにでもやってみたいと思います。名作、とよばれる児童書を子どもに手渡すことを諦めないでやっていきます。ありがとうございました。
- ・“ファンタジー”本当に読んで欲しいですね。先日生徒と話をしていました。彼女いわく「先生、本を借りて欲しいと思ったらね、グロい本とウォームハートを沢山入れればどっと皆来るよ。」と言われ、時代の変化をしみじみと感じました。めげずに頑張って紹介していこうと思います。
- ・二年越しの願いが叶いました。(ナルニア国での講演会に行きたかったけれど行けなかったのです)先生の熱い思いが伝わるあつという間1時間30分でした。小学校に勤務していますが、明日から実践していきたいと思います。ありがとうございました。(但し、学校では冊数が求められて苦しいです。)
- ・中学生の思春期こそ質の高いファンタジーが大切だということをあらためて思った。
- ・司書は一人一人に寄りそうこと、そのためには本(良書)をたくさん読むことが大切と原点に戻れました。

- ・とてもよいお話でした。脇先生のお話をお聞きしたことがあったので、こういった風に先生の育てられた方が活躍してらっしゃるんだということも思いました。ありがとうございました。
- ・日ごろから思っていた事、悩みなどが一気に解決された思いです。
- ・具体的な読書支援の仕方を紹介いただけ、大変ためになった。又、読書支援とは子育て支援であり、子どもたちを健やかに育てること！ということばに感銘を受け、鼓舞されました。“心の栄養士”としてのじあっくをしっかりと持ち、今後も頑張ります。
- ・子ども達の様子が手に取るようにわかる話し方で、大変参考になりました。たくさんの本がある中で、司書がもっと本を読み知ることが大切と感じました。
- ・私自身が本の選書に悩んでいるので、今回とても参考になりました。
- ・実践していたお話だったので、すごく参考になりました。先生の声も聞きやすくハッキリしていました。先生の本も読んでみたいと思います。
- ・声かけ、読書支援について 利用者の秘密としてどうなのでしょう？ここは要注意。
- ・「本読み」じゃないラノベ少女が、脇明子さんにいかに育てられたかの方に興味があります。
- ・読書というものをごく個人的にとらえている私としては、生徒から話してこない限りは読んでいる本の話はしません。
- ・講演内容が具体的でよかった。「どこが好き？」の言葉にひきつけられました。使わせてもらいます。
- ・具体的にお話が聞けてよかった。手渡す本が古典的な本を避けている自分がいます。自分は速読なのか、内容を先生のように覚えていないので反省です。とにかく、子どもの本をより知る事が大事だと思います。私も子ども達とは本を通じて友達というか、通じあえると思っています。
- ・高校の国語科で20年間勤務し、朝読活動、SLA地域事務局、読書感想文コンクール審査員など読書支援に関わってきました。高校生でも朗読の大切さも体験しています。その後小学校での読み聞かせ12年目ですが、1～6年まで週一回読んだ学年は中学へ行った際グッと貸出数が増えた経験があり、今日のお話を実感として感じていたことでしたので、たいへん共感できました。
- ・著書のオフレコ部分を聞いたときに、この4ヶ月間に感じていたことがほどけていく感じがしました。中学の図書館で働いていて、子どもたちと向き合うことにさまざまな思いがありましたが、「子どもが健やかに育つための読書支援」めざします！
- ・本当に良かった。
- ・最後のことばはない方が良いと感じる。せつかく講演者の世界にいる私たちの気持ちが小さくしぼんで行ってしまう気がします。小幡先生のお話の世界観のまま終わりにして欲しかったです。
- ・先生のお人柄に触れることができ、「こんなすてきな方だったらさもありなん。」と納得しました。よい方を講師に呼んでいただき、ありがとうございました。
- ・実践に基づいたお話が中心だったので、自校へ持ち帰りすぐ出来る事が多く大変参考になりました。司書がまず本を一冊でも多く読み良書をすすめていきたいと改めて感じました。
- ・話術にひきこまれました。本ではもっと固いイメージの方かと思いましたが、話口もやわらかく、生徒でなくとも先生の所に行ってお話したくなる感じを受けました。
- ・経験談でしたので、すぐに参考になるお話でした。司書としての資質を向上させ、生徒たちの読書支援をしていこうと思います。ありがとうございました。
- ・小幡先生の現在の活動についてお聞きしたかったです。質問の時間があると良かった。(ありました。ありがとうございます。)
- ・中学生が中心の話だったので、とても良かったです。
- ・有意義な時間が過ごせました。参考になる講演会でした。
- ・自分の日々の業務を照らし合わせながら、興味深く聴きました。特に高学年への働きかけに難しいものを感じていたので、講師の実践ひとつひとつが参考になります。子どもの手に渡す前に資料に目を通し、作戦を練る…明日からの取り組みに生かせるもの、司書としての力量を高めるために、じっくりと取り組みたいものなど収穫たくさんです。

- ・とても興味深く聞かせていただきました。私自身もっともっと本を読んで子どもたちにたくさん本をおすすめして、子どもたちに生きる力、読む力を伸ばしてあげたいと思いました。
- ・一人ひとりの読書傾向・個性に合わせ本を手渡すために、やはり圧倒的な読書量が必要だと感じました。

#### <研究集会についてのご意見・感想等>

- ・たくさん有意義なアイデアが出て、なにか一つ持ち帰って実践したいと思った。
- ・グループワークの人数をもう少し少数にしたほうが、もっと話し合いがしやすいと思いました。
- ・いろんな立場の先生方からのアイデアがたくさん出てきてとても楽しく取り組むことができました。シートを記入しながら、自分にも新しいアイデアがわいてきたこともよかったです。
- ・地域の司書の学習会でもこのワークショップを取り入れてみたいと思います。
- ・もう少しゆっくりお話したかったです。
- ・皆悩んでいることと思いますので、グループでの話し合いではなく講演会でもいいのではと思いました。
- ・「読みきかせを卒業していく…」というテーマからは少し離れていたように感じました。もう少しグループで話せる時間があるといいなと思いました。
- ・様々な立場から具体案が出て興味深かったです。
- ・色々なアイデアを学ばせていただきました。有難うございました。持ち帰って実践できればと思います。
- ・他の図書館での実践を知ることが出来て良かった。アイデアは考えると出てくるなあと感じた。日頃から考えていくことが大切だと思った。最初は苦しかったけれど終わった後は満足感がありました。
- ・たくさん有意義なアイデアが出て、なにか一つ持ち帰って実践したいと思った。
- ・5分で3つ書くという手法、思いつきなので気軽にかけたことで意見に広がりをもてた。
- ・参加した方とおはなしできる場があるのはよいなと思います。
- ・アクティブラーニングだったのですね。内容を理解するのに時間がかかってしまいました。星がつかなかった意見でも時間があれば話し合いたかったです。
- ・子どもたちを図書館に招く具体的方策を沢山教わり、とてもためになりました。ありがとうございました。
- ・いろいろな立場からの意見ややり方を話し合うことができよかったです。
- ・色々な意見・アイデアが聞けて良かった。話し合いの時間ももっとあったら良かった。
- ・参加者がいろいろなので、「最低ライン」がわかりません。(高校の司書同士だと、これくらいはあたりまえ、がわかる。)それぞれの参加者が、全体のレベルを引き上げるつもりでいないといけませんね。
- ・はじめての方法でしたがとてもよかったです。いろいろな意見がきけてうれしかったです。
- ・ぼんやりとアイデアがあったのですが、今日はとても沢山のアイデアを知り良かったです。自分の学校に合った実践につなげたいと思います。
- ・もう少し時間がほしかった。シートを使った進め方はおもしろかった。講評でいただいた、「司書はイベントプランナーではない」というところに勇気をもらいました。
- ・アクティブラーニングでのんびりしてられず、がんばらなくちゃいけなくて緊張しました。
- ・今までの研修会等で出会えなかった人たちとの学習会で、それぞれの立場で考えられた事はとても良かったと思いました。雰囲気も良く楽しく(色々な案がでたことも)学習できました。
- ・今直面している課題だったので、とても参考になりました。
- ・テーマが広すぎて意見は多く出るけれど深みが出なかったと思いました。ディスカッションのはじめに立場の確認、公共として、学校図書館として、というのはやはり必要なのでは。
- ・いろんな意見を聞いて話し合いができてよかったです。今後の読書教育に活かせるアイデアをたくさんもらえました。

- ・多くの方の意見やアイデアを聞くことができて大変参考になりました。
- ・同じ10代でも小学校高学年と中学校では全く環境が異なり、さらに厳しい状況となります。職場の異なる方との意見交換は参考になりました。決定打というものはないので、日々創意工夫し、情報を交わして取り組む必要を感じました。
- ・小学校で司書をしています。他学校の情報を知ることができ参考になりました。
- ・公共、学校図書館からの様々なアイデアを聞くことができ、非常に勉強になりました。

## II 開催時期について

### 1 この時期でよい 29

- ・チラシの配布時期が間近すぎて↓

### 2 違う時期を設定してほしい 7

- ・平日の日中は授業があるので出席しにくいです。夏休み中がありがたいです。
- ・文化祭が近いので夏休み中か、11~12月ころ
- ・夏休み中
- ・4・5・6月ころ
- ・10月ころ
- ・6・7月ころ

### 3 その他

## III 今回の内容に対する研修時間について

### 1 適当 33

- ・一日だけ年休をとればいいのでありがたい
- ・遠方からの人たちもいるので10時半~15時という時間は嬉しいです。参加しやすいと思います。
- ・午後も話し合いではなく、講演会のようなものの方がいいです。

### 2 短すぎる 3

- ・あっというまの時間でした。

### 3 長すぎる

### 4 その他

- ・3時半ぐらいまでにしていただけるといい。

## IV 今後の研修会について

- ・中学で働いている身として、とてもタイムリーな方が講師でよかった。長野でビブリオバトルを普及できるよう、木下通子さんの話を聞きたいです。
- ・脇明子さんの話も聞いてみたいです。
- ・ぜひ今後もこのような機会をお願いします。
- ・今回のように大学の教授の講演会が良い。
- ・異館種交流として企画する。コラボアイデアを作って県図書館協会ですすめる。
- ・学校の先生方に図書館を使った学習指導の仕方の研修を、各教科の先生方をお願いしたいです。
- ・県立のステップアップ講座など、ありがたく参加させてもらっていますが、中信地区が多くて、北信地区を増やして下さい。
- ・長年児童文学に関わっていらっしゃる齋藤敦夫さんのお話もきいてみたいと思います。
- ・脇さんの講演について、情報がありがたかった。
- ・学校司書と司書教諭の連携について。個々には報告事例はありますが、連携についてはあまりありません。現実的にうまくいっていない場合が多いのだと感じていますので。

所 属 4 公共図書館 回答人数 25 名

I 内容についての評価を教えてください。

		大変満足	満足	やや不満	不満足	どちらでもない
1	講演会	18	7			
2	研究集会	10	9	2		

<講演会についてのご意見・感想等>

- ・実際に現場でみてきた子どもたちの本とかかわりについて聞くことができ、本の力は改めてすごいなと思いました。楽しかったです。
- ・小幡先生の想いをたくさん聴けて、心の栄養をたっぷりいただいた気持ちです。物語と10代の子どもたちをつなぐこと、あきらめずに続けたいと思います。まずは信頼関係を築くことからはじめます。
- ・公共図書館と学校図書館ではサービス内容が違うが、どれだけ児童向けの本を読まなければいけないと思いました。
- ・先生の実体験を基にした講演でわかりやすかったです。へえーと思うことばかりでした。
- ・小幡先生の実体験を交えたお話を聞くことができ、実りのある講演会でした。公共なので全てを実行することはできませんが、公共なりに参考に出来ることを今後の図書館事業に生かしていきたいです。
- ・とても楽しく、ためになる内容でした。私もがんばって子どもの本を読まなくてはと思いました。
- ・とてもいいお話でした。読書支援のあり方の本質に言及していただきこれからの仕事、活動に確信が持てました。
- ・おわりの館長の話は、講師の方に失礼ですし、聴講者には不要ではないかと感じます。
- ・先生の御本は読んでいましたが、本に載っていない話も聞いて良かったです。本の印象のままの方で、情報に圧倒されました。
- ・小幡先生のお話はとても納得できることばかりでした。10年ほど前まで中学校の図書館で学校司書をしていました。その頃の自分がしていた活動と重なることが多くありました。また、中学校図書館に戻れたら、できることがたくさんあるのになあと思いながら拝聴しました。ありがとうございました。
- ・学校における読書推進活動の実践方法がわかった。
- ・具体例を話していただけてとてもわかり易かったです。まだ読んでいない作品をととても読みたくなりました。
- ・具体的なお話で大変おもしろく聞かせていただきました。以前本を読んでいましたが、なまで聞くのはやっぱりちがいました。
- ・児童文学がなぜ重要なのかについて気付かされた。今後がんばって読みたい。
- ・個別の子どもたちとのエピソードがとても良かった。子どもとの信頼関係がとても大切だと思いました。子どもに信頼される支所にならねば。“なんかおもしろい本ない”に応えられるように。
- ・とても良かったです。あらためて、もっと本を読まなければと思いました。
- ・本に付箋は公共図書館では難しそうですが、声掛け等はやっていけると感じました。
- ・ご著書を拝読して感銘を受けていたので、今回直接ご講演を拝聴でき大変良い機会となりました。
- ・本を読まずに来てしまったのですが、読んでみようと感じました。
- ・小幡先生のお話を本で読んでいて、こうして直接お話を聞くことができ、もっと本を手渡せる心の栄養士になりたいと思いました。
- ・最終的には読書によって生きる力を培うという内容がとても良かったです。さらに小幡さんの実体験ということで、参考にさせていただける事も多く聞くことができました。「本を読まない

子ども」対策とはいえ、「つい忙しがって返却してしまう自分」にも使えそうな付箋貼り。やってみようと思います。

- ・エピソードが多く、とても実感をもって聞くことができました。とても感動的でした。
- ・思春期の子どもによりそう読書支援のあり方が理解できた。公共図書館でそこまでのケアを行うことは現実として大変難しいが、何らかの形で反映させたい。貴重なお話をありがとうございました。
- ・学校司書の見方が少しわかった。
- ・声がけ・付箋等のひと工夫で子どもの意欲は全然違って来る事、本当に大切なことで取り組んでみたいと思いました。児童書をたくさん読まなければ先に進めない。意欲が湧きました。
- ・先生のお人柄も良く、とても楽しくお聴きすることができました。今どきの子どもたちの本離れは仕方のないことと思っておりましたが、本日のお話をお聴きし、とても参考になりました。期待以上の内容でした。

<研究集会についてのご意見・感想等>

- ・アイデアは意外に出るものだと思います。勉強になりました。
- ・学校図書館の司書の皆さんの実践をお聞きできてよかったです。
- ・様々な環境でお仕事をされている方と色々な意見を交換できて良かったです。もう少し時間が欲しかったです。
- ・テーマを最後まで解決することはできませんでしたが、学校図書館の方々と情報交換ができて良い機会でした。
- ・実はとても聞きたいテーマだったのでよかったです。とびぬけたアイデアは出なかったのですが、参考にさせていただきたいと思います。でも何といても一番は魅力ある本を置く事ですよね。
- ・面白い方式でした。他の人のアイデアを読み、意見交換して大分やる気が出てきました。
- ・各班のテーマに対する焦点がバラバラだったかな？と思いました。やはり学校図書館と公共図書館では10代に対する取り組みが違います。中・高校の司書にとってはまさにド真ん中のテーマですが、公共図書館の職員にとってはテーマの一つなのかな。と思いました。公共では高齢者、ビジネス、障がいを持つ方、赤ちゃんのいる家庭へのサービスなど、多岐にわたるので、できればグループわけのときに公共、行政でわけてもいいかなと思いました。
- ・色々な立場の人と意見交換ができて良かった。
- ・難しかったです。色々気付きがありました。
- ・ブレイン・ライティング・シート方式は意見が出やすくよかったです。
- ・まとめの手順を作業中に聞いたため、理解できず混乱したので最初にきっちり説明して欲しかった。手法はおもしろかったです。
- ・時間が足りませんでした。もう少し参加者（同グループの方）の人となりがわかるような交流の時間もほしかったと思います。
- ・意見交換ができ、公共図書館で出来そうなことはしたいと思います。
- ・たくさんの方の意見がきけてとても良かった。
- ・実際に話し合うことでアイデアが生まれていてとてもいい経験でした。
- ・5分以内に3つ。5人で75個。短い時間に区切られる事で、くだらないような、しかし名案がたくさん挙がりました。このカード全て持ち帰りたかったのですが、時間が足りず写せませんでした。各図書館で持ち帰り、取捨選択してその図書館にあった案を採用できるように、星の多かったものだけでも良いので集約したものを参加者に配布していただきたいと思います。
- ・いろんな視点でのアイデアをいただきました。「イベントプランナーだけにあらず」という言葉がひびきました。
- ・たくさんアイデアが出た。実際に行っていることを紹介してもらったり、取り入れられそうなこともあったので意見を持ち帰りたい。もう少し話し合う時間がほしかった。

- ・グループワークの詳しい仕方を知る事ができた。
- ・午後のグループワークもとてもよかったです。たくさんのアイデアを知る事ができてとても参考になりました。
- ・他の方のアイデアをたくさんお聞きでき、とても勉強になりました。

## II 開催時期について

### 1 この時期でよい 2 1

- ・台風がちょっと心配でした。台風が接近していたらここまで来られませんでした。

### 2 違う時期を設定してほしい

### 3 その他 1

- ・いつでもよい

## III 今回の内容に対する研修時間について

### 1 適当 2 2

- ・講演と研修でよかったのですが、今回の場合は小幡先生と学校関係の参加者で話せる時間があればよかったと思いました。

### 2 短すぎる

### 3 長すぎる

### 4 その他

## IV 今後の研修会について

- ・やはり子どもの読書に関することがいいですね。当館でも児童の貸出数の低下が指摘されています。
- ・今回の午後のグループのアクティブラーニングはおもしろいなと思いました。
- ・「読む力」…実際は家庭の力がものを言うのではと思いつつ、微力ながらがんばろうと思いました。
- ・小幡さんのおはなしをもう一度聞きたいです。
- ・司書一人一人の力をつけていくために、選書か除籍について研修会ができたらと思いました。
- ・実りある研修でした。ありがとうございました。
- ・幼年童話への導き

所 属 5 子どもの読書活動に関心のある個人 回答人数 2 名

### I 内容についての評価を教えてください。

		大変満足	満足	やや不満	不満足	どちらでもない
1	講演会	1				1
2	研究集会	1				1

#### <講演会についてのご意見・感想等>

- ・読書支援とは生きる力を支援することだと知りました。
- ・心温まる実践で、お話をお聞きしていて、やっぱり本はいいなと思いました。ありがとうございました。

#### <研究集会についてのご意見・感想等>

- ・グループ形式が良かった。
- ・アイデアをお互いに出し合うことは本当に勉強になりました。



## II 開催時期について

- 1 この時期でよい **2** 2 違う時期を設定してほしい 3 その他

## III 今回の内容に対する研修時間について

- 1 適当 **2** 2 短すぎる 3 長すぎる 4 その他

## IV 今後の研修会について

・是非一般の方も図書について勉強し語り合う場をいただけたらうれしい。各図書館で開催してほしい。(この研修に参加した方の誘導でもいい)

所 属 無記入 回答人数 4 名

### I 内容についての評価を教えてください。

		大変満足	満足	やや不満	不満足	どちらでもない
1	講演会	3	1			
2	研究集会	1	1			

#### <講演会についてのご意見・感想等>

- ・最近学習センターの機能ばかりが注目されるなか、物語を読むということについて原点にかえりとても勇気づけられました。とても勉強になりました。
- ・“心の栄養士”とてもいい言葉です。こうなるように精進したいと思いました。“本を知る”大事です。
- ・イベントプランナーではなく心の栄養士で頑張ります。ありがとうございました。
- ・“読書支援は子どもの成長の支援。生きる力をつけさせること”ということが具体的に熱く語られ本当にそうだなあと感じました。やはりそれには子どもに本を手渡す自分がたくさん本を読み子ども1人1人をしっかり観察することが大切だと思いました。責任のある仕事だと思います。もっともっと勉強必要。

#### <研究集会についてのご意見・感想等>

- ・とてもアイデアをたくさんいただけてためになりました。
- ・アクティブラーニング初めてのことでしたが、グループワークをするうえでとてもスムーズに入っていくことができました。
- ・ブレインライティングシートの方式が良かったです。
- ・「10代の子どもたちに図書館に来てもらうには」という題について18のアイデアを出すというのはとても大変でしたが、よく考え通すこともでき、何かしら書きました。その中で票の多かったのはやはり図書館の環境づくり司書との関係が一番だと思いました。“来たくなる図書館”“来るといつもたのしいことがある図書館”“宣伝”が大切だと思いました。その中で子どもとの信頼関係をつくっていく中でその子どもたちをよく観察し、本をすすめていかれたらいいと思います。

## II 開催時期について

- 1 この時期でよい **4** 2 違う時期を設定してほしい 3 その他

## III 今回の内容に対する研修時間について

- 1 適当 **4** 2 短すぎる 3 長すぎる 4 その他

## IV 今後の研修会について